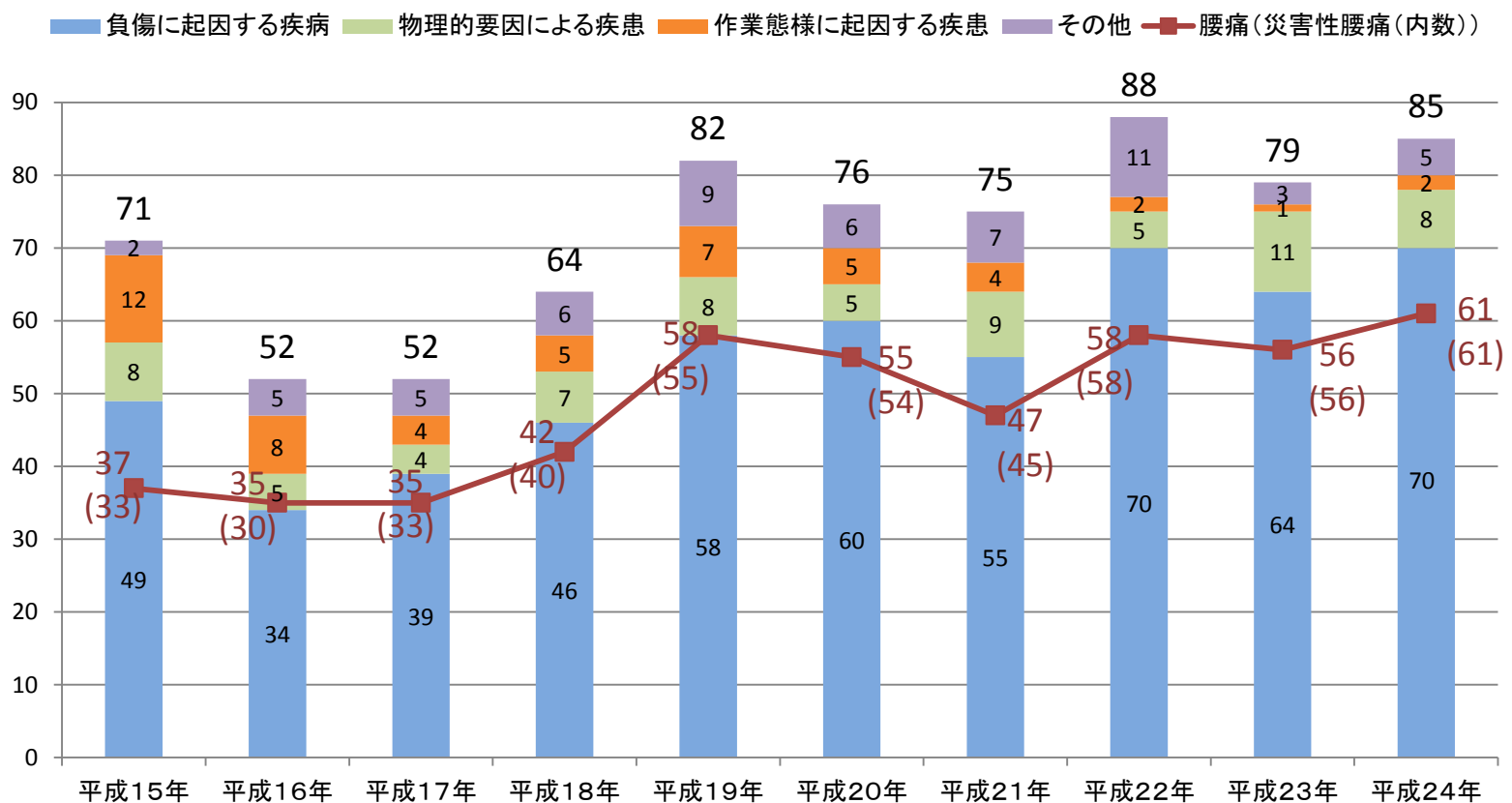


図1 県内における業務上疾病発生状況の推移(平成15年～24年)



※「労働者死傷病報告」により作成したもの

- (1) 「負傷に起因する疾病」には、災害性腰痛、傷口からの細菌感染等が含まれます。
- (2) 「災害性腰痛」とは業務中(重い物を持ち上げるなど)の動作の反動などで発生する(悪化する)腰痛です。
- (3) 「物理的要因による疾病」には、熱中症、潜水病等が含まれます。
- (4) 「作業態様に起因する疾病」には、腱鞘炎等が含まれます。
- (5) 「その他」には、病原体による疾病等が含まれます。

表 1 業種別業務上疾病発生状況の推移（平成15年～24年）

沖縄労働局

業種	発生年										対前年	
	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	増減数	増減率 (%)
製造業	11	4	4	6	8	7	7	7	8	9	1	11.1%
	(3)	(1)	(2)	(3)	(4)	(3)	(3)	(4)	(5)	(6)	1	16.7%
建設業	15	9	5	9	8	7	7	7	5	4	△ 1	-25.0%
	(3)	(2)	(1)	(2)	(2)	(4)	(2)	(2)	(1)	(1)	0	0.0%
運輸交通・ 貨物取扱業	6	4	7	7	6	13	9	8	14	10	△ 4	-40.0%
	(4)	(4)	(5)	(6)	(5)	(12)	(6)	(6)	(7)	(6)	△ 1	-16.7%
商業・金融・広告業	15	12	9	10	16	10	6	22	20	23	3	13.0%
	(7)	(9)	(8)	(7)	(15)	(9)	(5)	(18)	(18)	(19)	1	5.3%
保健衛生業	13	7	12	11	24	12	18	22	16	22	6	27.3%
	(10)	(5)	(9)	(9)	(18)	(8)	(16)	(13)	(16)	(18)	2	11.1%
接客娯楽業	2	6	5	4	8	9	8	9	3	8	5	62.5%
	(1)	(3)	(2)	(3)	(4)	(6)	(6)	(6)	(2)	(5)	3	60.0%
その他	9	10	10	17	12	18	20	13	13	9	△ 4	-44.4%
	(5)	(6)	(6)	(10)	(7)	(12)	(7)	(9)	(7)	(6)	△ 1	-16.7%
全産業	71	52	52	64	82	76	75	88	79	85	6	7.1%
	(33)	(30)	(33)	(40)	(55)	(54)	(45)	(58)	(56)	(61)	5	8.2%

()は、災害性腰痛を示す内数である。

「労働者死傷病報告（休業4日以上）」により作成したもの。

図2 平成24年 業務上疾病発生状況（疾病別内訳）【人、%】

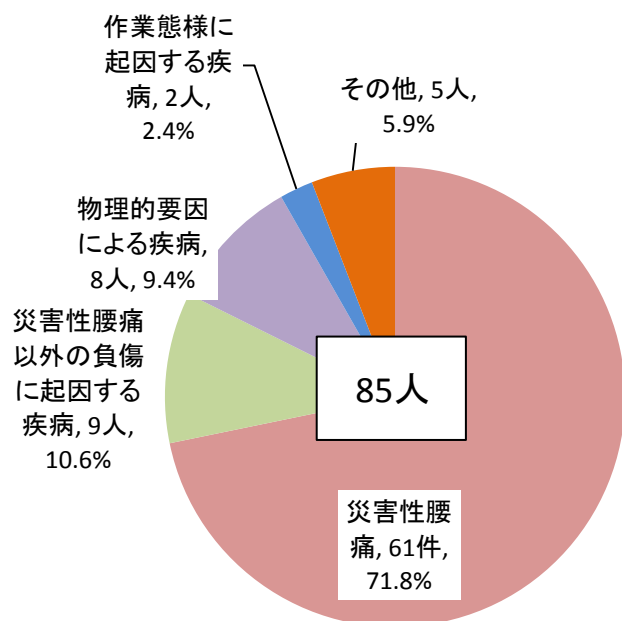
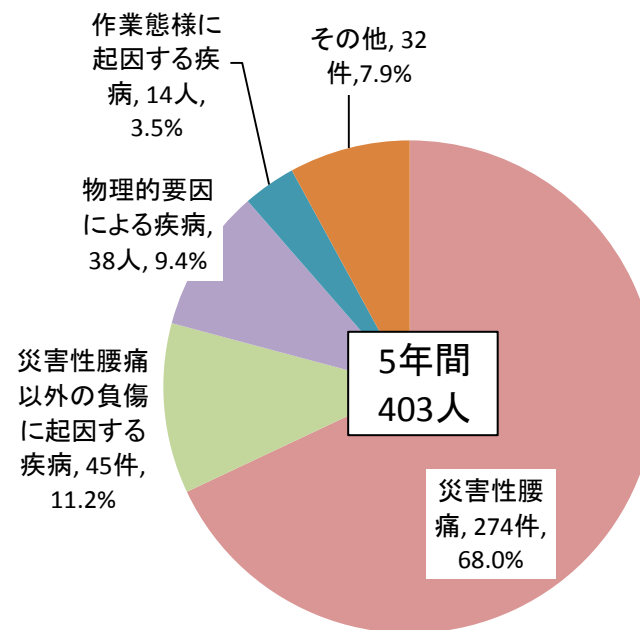


図3 平成20年～24年 業務上疾病発生状況（疾病別内訳）【人、%】



「労働者死傷病報告（休業4日以上）」により作成したもの。

- (1) 「災害性腰痛以外の負傷に起因する疾病」には、傷口からの細菌感染等が含まれます。
- (2) 「災害性腰痛」とは業務中（重い物を持ち上げるなど）の動作の反動などで発生する（悪化する）腰痛です。
- (3) 「物理的要因による疾病」には、熱中症、潜水病等が含まれます。
- (4) 「作業態様に起因する疾病」には、腱鞘炎等が含まれます。
- (5) 「その他」には、病原体による疾病等が含まれます。

図4 平成24年 業務上疾病発生状況
(業種別内訳)【人、%】

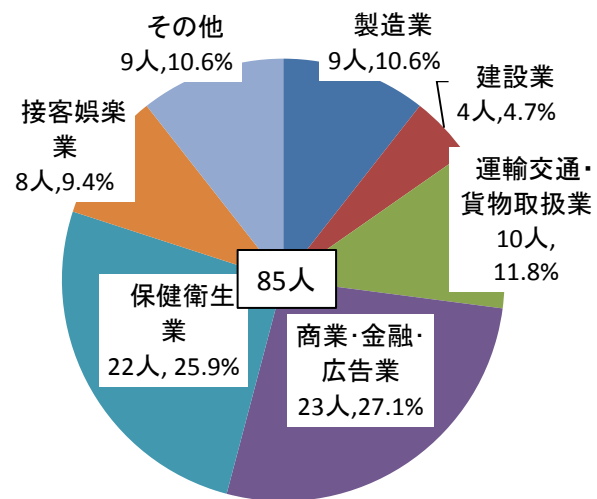
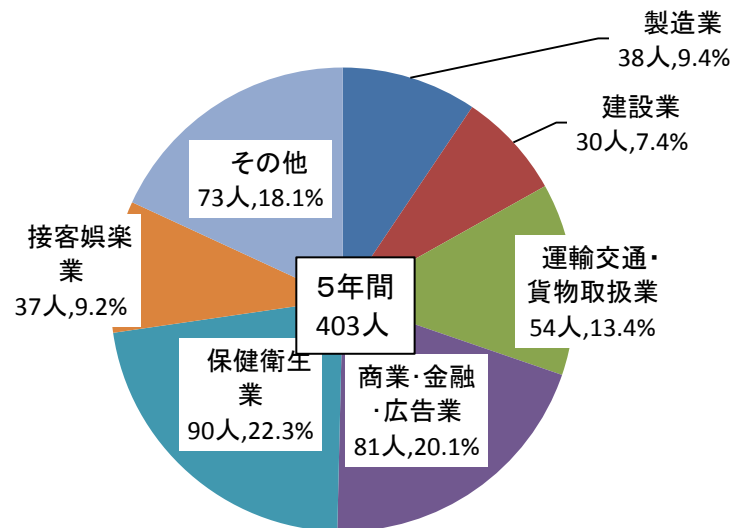


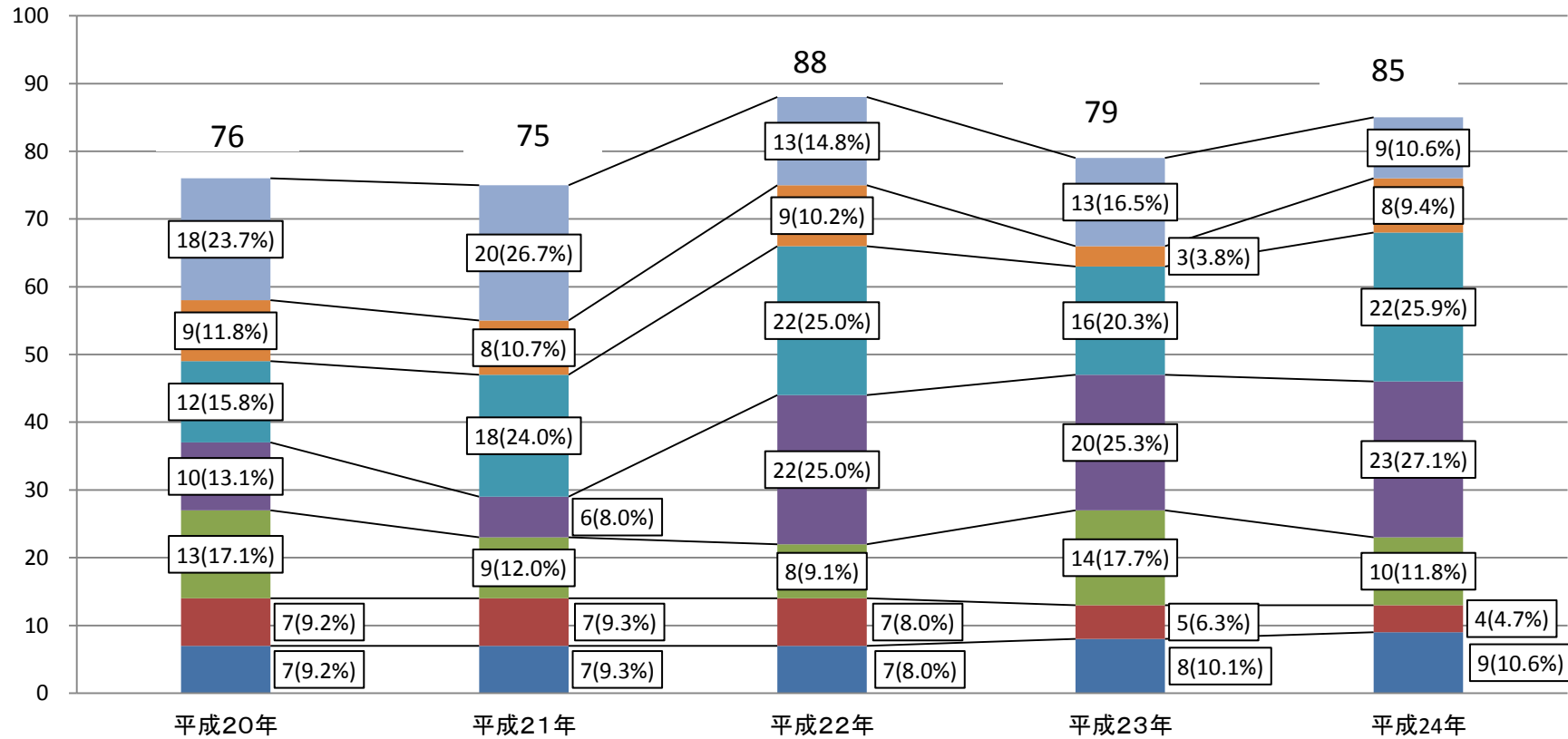
図5 平成20年～24年 業務上疾病発生状況(業種別内訳)【人、%】



「労働者死傷病報告（休業4日以上）」により作成したもの。

図6 平成20年～24年 業務上疾病発生状況の推移(業種別内訳)【人(%)】

■ 製造業 ■ 建設業 ■ 運輸交通・貨物取扱業 ■ 商業・金融・広告業 ■ 保健衛生業 ■ 接客娯楽業 ■ その他



「労働者死傷病報告（休業4日以上）」により作成したもの。

図7 平成24年 災害腰痛発生状況
(業種別内訳)【人、%】

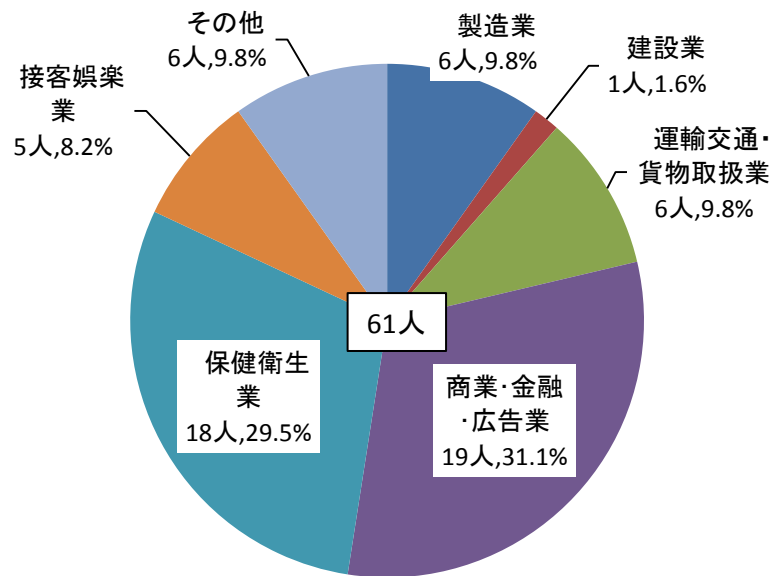
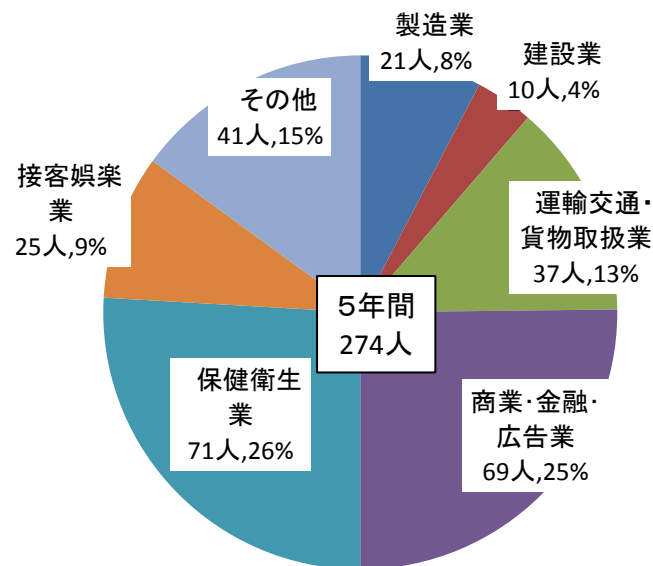


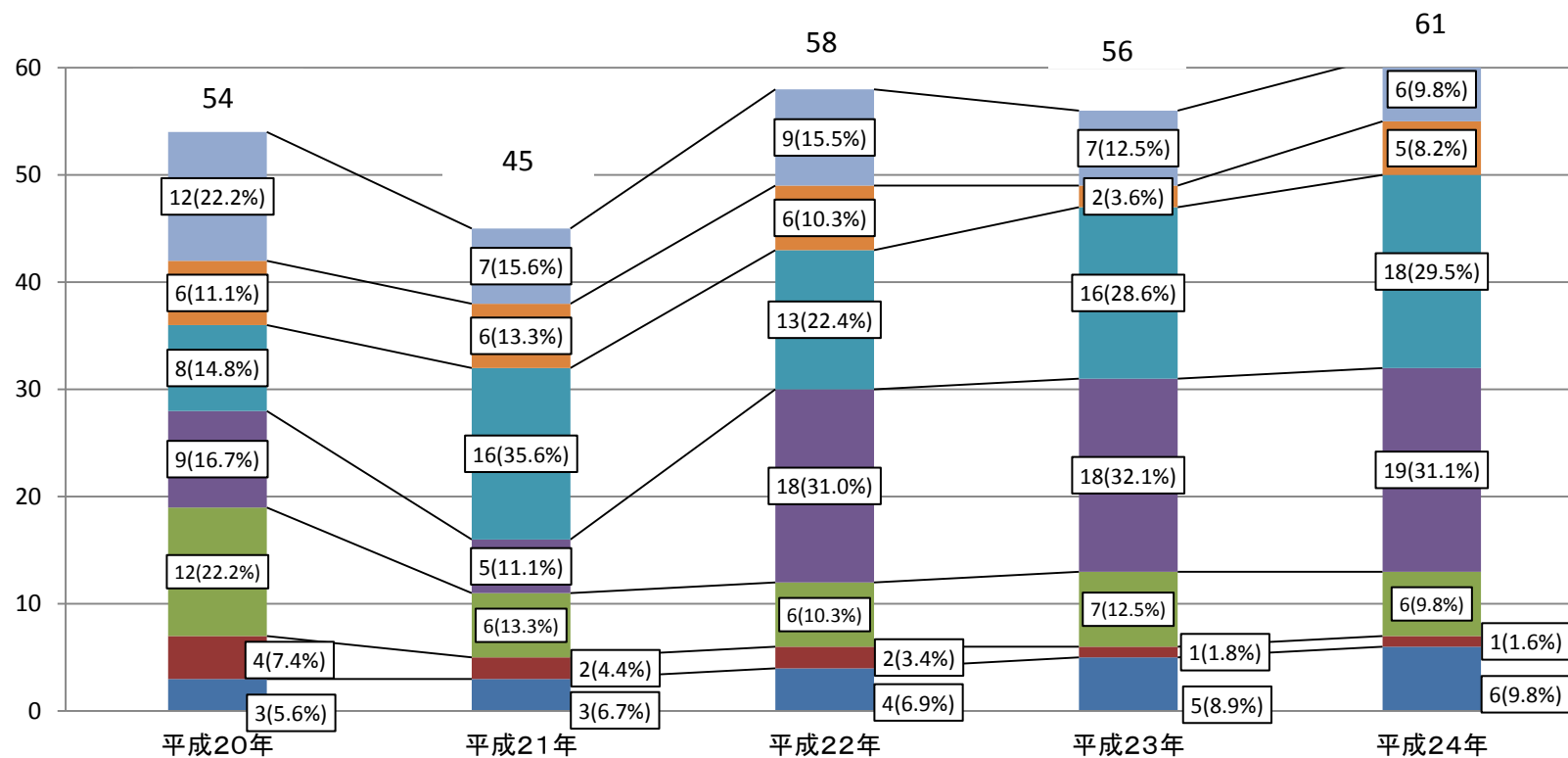
図8 平成20年～24年 災害性腰痛発生状況(業種別内訳)【人、%】



「労働者死傷病報告（休業4日以上）」により作成したもの。

図9 平成20年～24年 災害性腰痛発生状況の推移（業種別内訳）【人(%)】

■ 製造業 ■ 建設業 ■ 運輸交通・貨物取扱業 ■ 商業・金融・広告業 ■ 保健衛生業 ■ 接客娯楽業 ■ その他



「労働者死傷病報告（休業4日以上）」により作成したもの。

表2 平成24年 業務上疾病発生状況（業種別疾病別）

沖縄労働局

	業種	負傷に起因する疾病		物理的要因による疾患			作業態様に起因する疾患	酸素欠乏症	病原体による疾病	合計(B)	業務上疾病全体(85人)に占める業種別割合(B/85)	業務上疾病に占める腰痛の割合(A/B)	腰痛全体(61人)に占める業種別割合(A/61)
		災害性腰痛(A)	災害性腰痛以外	異常気圧下における疾病	異常温度条件による疾病	その他							
	製造業	6	2		1					9	10.6%	66.7%	9.8%
	建設業	1	1		2					4	4.7%	25.0%	1.6%
	運輸交通・貨物取扱業	6			1	3				10	11.8%	60.0%	9.8%
	小計	13	3	0	4	3	0	0	0	23	27.1%	56.5%	21.3%
	商業・金融・広告業	19	2				1	1		23	27.1%	82.6%	31.1%
	保健衛生業	18	2						2	22	25.9%	81.8%	29.5%
	接客娯楽業	5	1						2	8	9.4%	62.5%	8.2%
	小計	42	5	0	0	0	1	1	4	53	62.4%	79.2%	68.9%
	その他	6	1	1			1			9	10.6%	66.7%	9.8%
	合計	61	9	1	4	3	2	1	4	85	100.0%	71.8%	100.0%

「労働者死傷病報告（休業4日以上）」により作成したもの。

※ 傷病分類について

- (1) 「災害性腰痛以外の負傷に起因する疾病」には、傷口からの細菌感染等が含まれます。
- (2) 「異常気圧下における疾病」には潜水病、「異常温度条件による疾病」には熱中症等が含まれます。
- (3) 「作業態様に起因する疾病」には、腱鞘炎等が含まれます。